

私たちの活動や意見を平和委員会のなかまたち に伝えます  
 私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています



## 土浦平和の会

ニュースNo. 200 2008年10月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122

[http://www.geocities.jp/ino011\\_jp/](http://www.geocities.jp/ino011_jp/)

### 平和ニュース200号を記念して

## 反戦平和 — 知って知らせて組織する

代表理事 齊藤房雄

こんなスタンスで活動を続けてはや15年、わが土浦平和の会には誇れるものがいくつかある。

その一つは 理事会毎月定期開催、ニュース毎月発行、会員70名以上常時確保など会組織が着実な歩みが続けていることである。特に今号で200号を迎えるニュースは事務局長の弁ではないが、まさに「会員の絆、運動の力」(かわら版)であり、様々な地域活動の武器となっている。

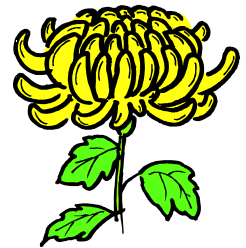
第二に、土浦では「憲法を考える市民の集い」(5月3日)、九条の会、原水禁平和行進、百里初午まつり、平和街頭宣伝、「原爆と人間展」など多彩な取り組みがなされているが、その運動の中でも重要な役割を受け持って奮闘しているのがわが平和の会である。

毎年実施している「平和の旅」もユニークな取り組みの一つだ。丸木美術館、秩父困民党(07年)、南房総館山戦跡(06年)、松代大本営・小布施北斎館(05年)、飛騨高山白川郷(04年)等々の戦跡調査や史跡めぐりにより会員が見聞を広げ、交流を深め合っている。バスの中はスピーチあり、カラオケありで大変賑やか、ほんとに楽しい学習と交流の場になっている。

この会には課題も多々ある。

冒頭に着実な「歩み」と書いたが、「前進とは書いていないように、わが会はまだまだ組織的に弱体だ。今の戦争と平和をめぐる情勢からいって組織人数、活動の質と量、運動の幅など改善の余地を多く残している。民主団体との協力共同の関係をどう保つかもそうだが、最大の課題は青年層への広がりやをどうつけるかであろう。青年層の輪の中に積極的に入り、彼らの心をつかみ、活動の輪を広げることが焦眉の急である。

とまれ、われわれ平和の会の任務と役割が益々重大であることを銘記すべきである。



## 2008年日本平和大会 in 神奈川パンフ

### 考えよう 日米安保のいま

土浦平和の会は全員学習のため 無料配布します。十分に活用してください。

平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています  
 平和のなかに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122  
 早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください

私たちの活動や意見を平和委員会のなかまたち に伝えます  
 私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

## 200号は通過点. 更なる発展を!

茨城県平和委員会事務局長 伊達 郷右衛門

「伊達君、人に読まれるニュースやチラシが作れるようになったら一人前の活動家だよ」そんな事を先輩から言われたのは4～50年も前の事であった。ひとりでも多くの方に読んでもらうためには、一枚の用紙にその時々事・会の動向・会員の気持ちの反映・運動の見通し等々の考慮し見やすく割り付けする。さらに文章は簡にして要を得えなければならない。至難の業である。

今回、土浦平和の会のニュース発行が200回の偉業を遂げた。しかもそれは300号と続くひとつの通過点である。200号と言えば、月1回発行で16年半の長きにおよぶもの。つらい事だけではない。楽しさと作る事の喜びがそこにある。知恵と根気とみんなの協力が凝縮されている。

茨城県平和委員会にとっても大きな財産であり、また他の平和委員会にとっても大きな励ましとなっている。今後さらに充実させ土浦の平和運動に貢献して頂けるよう期待しています。井上事務局長以下、会員のみなさんのご努力に深謝しお喜びを申し上げます。

## 秋の全県宣伝行動

### 軍事費はなぜ削減できないのか

「憲法を守れ、自衛隊の海外派兵反対」秋の全県平和宣伝行動の県南ブロックは、23日の石岡を皮切りに24日かすみがうら市、25日土浦市、26日阿見町へとリレーしました。かすみがうら市では8箇所、土浦市では12箇所マイクを握って約5～7分間の訴えをおこないました。

1500枚のチラシも団地を中心に配布しました。イラクで100万人を超す人々を殺し、アフガンでも多数の一般市民を犠牲にしているアメリカの戦争に自衛隊が加担し、日本の基地から米軍機や空母が出撃するばかりか、米軍に協力するために給油費用や思いやり予算を惜しげもなくつぎ込んで

いる政府の政策を変えさせ、国民のくらしを守るとともに世界の平和を実現させることが求められています。いまこそ粘り強い草の根の運動の取り組みを強めていきましょう。



#### 活動ごよみ

9・20 平和の会理事会 (コープ土浦)	10・21 反戦平和集会 (つくば)
9・24 かすみがうら「憲法守れ」平和街宣	10・26 土浦母親大会 (ワークヒル土浦)
9・25 土浦平和街宣	10・29 平和の会理事会 (コープ土浦)

平和の会ニュース、平和かわら版 (PDF版) 配信しています  
 平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは 029-831-9122  
 早い、確実に届くご希望の方は eMail アドレスご連絡ください